



みなさんと議会をつなぐ



# 議会だより

平成 27 年 11 月  
発行：比布町議会  
編集：議会広報特別委員会

PIPPU TOWN ASSEMBLY



**強い向かい風にも負けず頑張って走ったよ！10月3日 さわやかマラソン**

- 審議結果・9月定例会…… 2～3
- 第4回臨時会・意見書提出…… 3
- ここが聞きたい一般質問… 4～6
- 平成26年度決算審議…… 7～9
- 広報研修会・全員協議会…… 10
- 常任委員会報告…… 11～13
- 議会のうごき…… 14

# 9月定例会

次のとおり決まりました

9月15日

平成27年第3回定例会は、9月15日に開催されました。今定例会には、報告1件、認定1件、教育長の任命をはじめとする14件の議案審議があり、人事案件は同意、議案については全て原案のとおり可決されました。町長の行政一般報告で、グリーンパークびつぷ及び遊湯びつぷの利用状況についての報告がありました。一般質問については、3人の議員から町長に5件、教育長に1件の質問があり、それぞれ考えを伺いました。15日には、中央小学校6年生32名、教員3名、一般町民の方5名が、一般質問を傍聴されました。なお、紙面の都合上、その内容の趣旨のみを掲載させていただきます。

## 報告

### ◆地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく報告

平成26年度決算に基づく健全化比率の実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字決算でないため該当しません。実質公債費比率は地方債の残高が減少したことにより、昨年10.9%に対し今年は9.9%で比率が改善されました。将来負担比率はマイナス2.5%、資金不足比率は4会計とも該当しません。以上の報告がありました。

## 認定

### ◆平成26年度比布町歳入歳出決算認定

中本委員長他6人で構成する決算特別委員会に付託された平

成26年度決算を審議の結果、認定することに決定しました。

## 人事

### ◆教育長の任命

任期満了に伴う教育長の任命で、引き続き谷義則氏を任命することと同意しました。

### ◆固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴う固定資産評価審査委員の選任で、引き続き山崎誠一氏を選任することと同意しました。

## 規約変更

### ◆北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

### ◆北海道町村議会議員公務災害

### 補償等組合規約の変更

### ◆北海道市町村総合事務組合規約の変更

今回3件の規約変更は、道央地区環境衛生組合及び南渡島青少年指導センター組合が平成27年3月31日に解散により本組合から脱退し、西十勝消防組合、北十勝消防事務組合、東十勝消防事務組合及び南十勝消防事務組合も平成28年3月31日解散によって本組合から脱退、とちかち広域消防事務組合が加入することとなったための規約の変更で、原案のとおり可決されました。

## 財産の取得

### ◆財産の取得

びつぷクリニックで使用している消化器内視鏡システム一式2千824万2千円の財産の取得で、原案のとおり可決されました。

### ◆財産の貸付

地方自治法に基づいて議会に諮り、ほぐれいロッジを1年間無償で貸与することで、原案のとおり可決されました。

## 条例

### ◆比布町特定個人情報保護条例の制定

平成27年10月5日からマイナンバー導入に係る番号法が施行され、町においては条例を制定する必要があり、会期中の総務常任委員会に付託し、審議した結果、原案のとおり可決することと決定しました。

### ◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

教育委員会の制度改革に伴い特別職報酬等審議会において審議された委員の報酬を26万5千円から31万2千円に改める条例で、原案のとおり可決されました。

### ◆比布町手数料条例の一部を改正する条例

番号法の施行により、通知カード再発行手数料500円、個人番号カード再発行手数料800円とする改正で原案のとおり可決されました。

## 補正予算

◆平成27年度比布町一般会計補正予算(第3号)

障害者自立支援給付事業還付金317万3千円、担い手育成支援事業補助金439万4千円、橋梁維持管理委託料330万円などが主な増額内容で、原案のとおり可決されました。

◆平成27年度比布町国民健康保険特別会計補正予算(事業勘定・第2号)

出産育児一時金支給事業の増額補正で84万1千円を増額する補正で原案のとおり可決されました。

◆平成27年度比布町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

一般職給料95万7千円を追加する補正で、原案のとおり可決されました。

◆平成27年度比布町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

一般職給料及び手当等310万8千円の増額補正で、原案のとおり可決されました。

## 選挙

◆選挙管理委員及び補充員の選挙

選挙管理委員及び補充員の任期満了(11月11日)に伴い、指名推薦により次の方々が当選されました。

【選挙管理委員】(継承略)

・森田 梨枝子(3区)

・合田 浩幸(東町)

・宮武 美幸(25区)

・砂留 正博(17区)

【補充員】(継承略)

・穴戸 豊彦(1区)

・近澤 徹司(東町)

・山崎 隆子(22区)

・武井 晋司(19区)

## 第4回臨時会

7月 24日

### 報告

◆専決した事件の報告

公用車の接触事故による7万9千942円の賠償報告(損害保険適用)

### 工事契約

◆比布駅改築工事請負契約の締結

比布駅改築工事は指名競争入札により6千782万4千円で広野・水野経常建設共同企業体と契約することで、原案のとおり可決されました。

## 意見書を提出

第4回臨時会及び第3回定例会において、次のとおり意見書を採択し、それぞれ関係機関に提出しました。

◆安全保障関連法案の慎重かつ丁寧な審議を求める意見書(反対2)

◆林業木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

【提出先】

衆参両院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、復興大臣、防衛大臣

## 各会計補正額と補正後の総額

会計区分	補正額	補正後の総額
一般会計(第3号)	27,762千円	4,022,154千円
国民健康保険(第2号)	560千円	668,497千円
簡易水道事業(第1号)	957千円	240,801千円
公共下水道事業(第1号)	3,108千円	110,680千円

( ) 内は補正回数

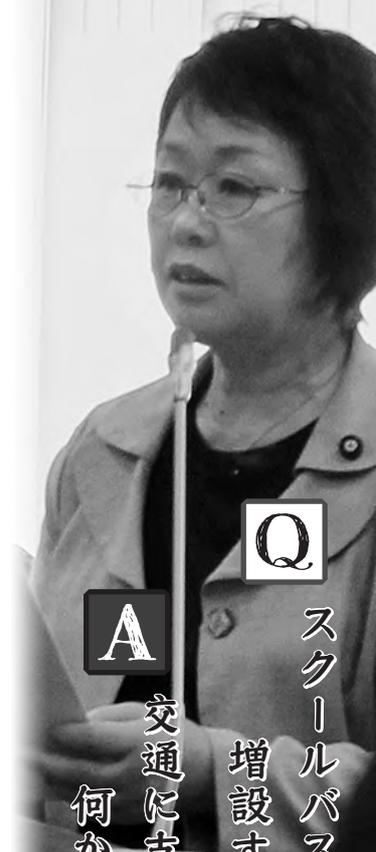
## 皆さんも傍聴しませんか

次回の定例会は12月に開会の予定です

詳しい日程は、無線放送等でお知らせしていますので、ご留意ください。

◆皆様の傍聴をお待ちしています。◆





Q

**登下校時の見守りと  
通学路の確保は**

**遠藤議員** 通学における負担を軽くする手段としてスクールバスが導入されました。現状の路線の見直しが数年前から言われていましたが、「乗り場を増やして欲しい」との要望があります。

**谷教育長** 本年6月、スクールバス運転業務委託業者に安全運転の徹底を指導し、比布駐在所と協議し、小学校一斉下校時にスクールバスに分乗して降車時に児童一人一人に交通安全指導を行いました。

スクールバスの利用については、自宅から学校まで概ね1.5キロメートル以上が対象であり、現在の登録者は96名で、夏期間は35名程度、冬期間は55名

**スクールバスの乗降場所を  
増設する考えはありますか**

**A** **交通に支障が出ないように  
何か良い方法がないか検討したい**

程度の生徒が利用しています。バスの巡回路線の選定や乗降場所については毎年登録者の住所を確認のうえ運行経路等を決定しています。この9月からは保護者の要望により乗降場所を1か所増設する柔軟な対応をしました。

**マイナンバー制度の中止  
個人情報保護の立場を**

**遠藤議員** マイナンバー（12桁の数字）が、すべての市町村から番号通知が郵送されます。民間大手企業の個人情報2700万人流出、年金情報流出（125万件）を受け、個人情報流出によるプライバシー侵害の恐れが現実化しています。

セキュリティである個人情報保護の脆弱性が浮き彫りにもなり、完全に個人情報を守る効果的なシステムは確立されていません。

マイナンバー制度について町長の考えとセキュリティ対策を伺います。

**伊藤町長** 考え方は、制度が浸透し行政手続きの簡素化や社会保障や税などが的確に処理され、行政の効率化や住民サービスの向上に繋がれば、大変有意義な制度と考えています。

反面、セキュリティ対策については、国や関係機関と連携を図りつつ、担当者の明確化や教育、インターネットを介して不特定な外部との通信を遮断するなど、制度面・システム面での安全対策を講じていきます。

まずは国による国民や企業に対する周知活動の徹底や総合的な情報セキュリティ対策の強化が重要と考えています。

また、国では今後段階的に利用範囲を拡大する考えであると聞いており、個人資産に関わる利用も想定されることから、安心・安全の観点に立った的確な

運用を求めていきます。

**遠藤議員** 住民説明会、そして職員間の勉強会などする考えはありますか。

**伊藤町長** 国から説明会等があれば積極的に手を上げていきたいと思えます。

**公共施設の整備と  
安全管理を**

**遠藤議員** 八坂公園や十字街メモリアル公園など公共施設の危険箇所・整備が必要な箇所があります。

計画的な施策と町民の要望も含めて、機敏に対応していき事故がおきない手だてが必要だと思えますので町長に伺います。

**伊藤町長** 公共施設は危険な状況にあつてはならず、施設の機能を十分果たしてもいなければなりません。更に美観を損ねないこと等も考慮しながら管理し、良好な状態で利用することが大切と考えます。利用頻度が少なく修繕に至らない施設や、危険防止のため立ち入り禁止の措置をしている施設がある事もご理解をください。今後、施設の在り方について検討していくことが必要との認識もしています。



Q

公営住宅の管理基準について

A

行政側でできることを踏まえ  
適正に管理が行えるよう検討していきたい

**植西議員** 公営住宅の管理に

ついては、担当者が変わっても、住む人が安心して一定のサービスを受けられる体制が必要です。

例えば屋根の雪下ろしについて、特に二階建て団地の雪下ろしは危険が伴うこと、また共用部であることから管理者がすべき業務であるはずですが、しながら現実には住民の負担になっているようです。

また、修繕については、引き継ぎが適正に行われていないことが疑われます。例えば、入居時に壊れていたドアが1年以上放置され、修繕にいつ来るのか分らないケースがあります。また、住宅の管理担当者が修繕を必要としている物件、及びその箇所について、把握していない可能性もあります。管理の標準化、及び引き継ぎの適正化についての認識をお伺いします。

**伊藤町長** 「屋根の雪下ろし」

について、共用部であります。「住まいのハンドブック」の通り、住民にお願いしようと考えています。ただ、2階建ての団地については、危険を伴うため、対策をしましたが効果がありません。今後は、行政側でできることをしっかりとさらに検討します。

二つ目の「修繕箇所の引き継ぎ」について、改めて調査をし、対応を協議するよう指示をしました。

また、管理のマニュアル化で住宅管理をより適正に行うため検討いたします。

**植西議員** 対策を実施されたのは分りますが危険な状態が変わっていないのでさらなる対策をして頂きたいと思えます。また、長寿命化対策を構築中とのこと、その一端として、建物を残り何年使用するかを踏まえて公共サービスのあり方を検討し

てはいかがですか。

**伊藤町長**

安全対策をしてきましたが完全では無かったと思います。それも踏まえ、今後とも住民サービスのあり方をよく考えて対策を検討したいと思えます。その上で安心安全な町作りを推進していきます。

また、長寿命化についても今建築中の公営住宅も含めしっかりと検討していきます。

### 職員、従業者の 労務管理について

**植西議員**

行政が労務管理の責任を負うべく範囲は職員はもとより、業務委託した会社の従業者にも及ぶと考えられます。

安全管理について、どのような観点で安全の基準を判断されているのか、また、行政の共通認識を持ち合わせていますか。

**伊藤町長**

常に安全には配慮

しているものの公務の性質上、緊急性を以て対処するべき時には、一部適用を除外されているものもあります。

**植西議員**

緊急性の無いような危険作業が数年、継続している現場もあるようです。管理者は安全に対する認識はありますか。

また、不安全な現場を改善しようという意識はありますか。

**伊藤町長**

各管理者は安全認識を持っていてのもの、それを基準にそれぞれの現場に対して再度点検をし、不安全な状態は改善をします。

**植西議員**

衛生管理委員会の委員の方は、実際に危険ではないかと疑われる案件があった場合に、そこを調査する時間は設けられていますか。

**伊藤町長**

衛生管理委員会、衛生管理者についてはメンタル対策です。

不安全な状況があれば調査も考えていこうと思えます。

**植西議員**

ヒヤリハット情報を蓄積活用して事故防止対策をしていただきたいと思います。

**伊藤町長**

ヒヤリハット情報の大切さは感じているため、蓄積活用していきたいと思えます。



Q

比布町の観光振興と

外国人の対応について

利用体系なども考慮し、

関係する皆さんと

十分協議する必要があります

A

今井議員 新千歳空港発着の

国際線について、海外の航空会社が2015年冬のダイヤを、約55%増に増やす計画をたてているようです。急増するアジアの方々を中心とする外国人観光客を新たなビジネスチャンスにしようと、道内各自治体、民間が受入準備を進めているようです。冬期型観光施設を有する本町の外国人への対応策と10年、20年後を視野に入れた配置を見直した、再整備を控えるスキー場エリアとそれに伴う施設整備について町長の考えを問います。

伊藤町長 最近、ぴっぷス

キー場でも外国人の来場が少しずつですが増えてきていますが、現場では外国人との会話ができる職員・従業員がいなく、スキーエリア内の民間事業者でも同様の状況であり、外国人観光客を積極的に受け入れる状況にはありません。外国人を積極的に集客するといった営業方針の事

業者も現状ではないと認識しております。外国の方を受けられるとなると、トラブルも多

く発生していると聞きますし、これまでのお客様の反応や、このエリアの在り方、地域的背景、スキー場の利用体系なども考慮し、関係する皆さんと十分な協議をする必要があります。

センターハウス建設に当たっては、そういった状況を考慮し、案内サインについては外国語の表記は必要とは考えておりますが、それ以上の施設整備などは現在考えておりません。

今井議員 近隣の観光温泉

施設では相当数のアジアの方々の利用があり、海外需要は売上から外せないようであります。また滞在型観光を見据え、対応に力をいれている自治体もあります。町として積極的に対応していくと明言する事も必要では。伊藤町長 ぴっぷスキー場は近郊の方が多く利用するスキー

場であり、リゾート型のスキー場ではありません。外国の方が

利用する事により現在の利用者の反応が心配ですので事業者、関係者とも協議してまいります。

今井議員 スキー場再整備の

在り方について伺います。

伊藤町長 比布スキー場は、

比布の顔であり、大きな産業であります。また雇用の場でもあります。行政運営に支障を来さない範囲で裁量の整備を進めて行きたいと考えています。

今井議員 新規のお客様を増

やすことを考えた再整備が必要と考えます。例えば欧米の方々が好む、バックカントリーのコースを整備する事等、新たなお客様を取得することが、再整備の近道ではないでしょうか。

伊藤町長 新規のお客様を増

やすことは否定しませんが、バックカントリーは非常に問題点も多いと思います。新規という

よりも今利用されているお客様にしっかりと対応することが必要だと思います。

今井議員 現在、リフト収入は7千万円弱で推移しています。新しい事を取り組まなければ売上は伸びません。その為の再整備が必要と考えます。また、目的に合ったセンターハウスが必要と考えます。町長の考えを今一度伺います。

伊藤町長 基本的に今まで議

論を進めてきたものを変えたいということにはならないと思います。ただ、議論の中でこれはいくつものものがあれば考えたいです。

今井議員 一定の投資が必要

な町内唯一の場所でもあります。夏期の施設の在り方も考え、老若男女、多くの方が足を運んでくれる場所にしていただきたい。

伊藤町長 比布町としてあの

エリアを大切にされる為にもある程度の投資は必要と考えています。

# 平成26年度決算を認定しました



平成26年度 決算特別委員会を進行する中本委員長

平成26年度決算は、議長及び議選監査委員（八巻良博）を除く議員7人で構成する予算特別委員会（委員長 中本 諭）を設置し、9月15日～16日の2日間に渡り審議を行いました。定例会最終日の9月17日、中本委員長から「委員会として平成26年度決算を認定すべき」との審査結果報告がありました。

## 決算 審議

一般会計（歳入）

### 町税関係

**武井委員** 不納欠損について、徴収方法や要因経過等を伺います。

**税務住民課長** 5年経過による消滅時効で、事前に預貯金など財産調査を行い、財産がなく収入の見込みがない人を不納欠損にしています。

**山内委員** 死亡した場合の納税はどうなりますか。

**税務住民課長** 相続人を調査して納付書を送付しています。

### 寄附金関係

**武井委員** ふるさと寄付金について、何故比布に寄付したのか、比布とつながり等の調査は行っていますか。

総務企画参事

調査は行っていない

い。東京比布会など比布に縁のある方の寄付です。

一般会計（歳出）

### 総務費関係

**遠藤委員** 自治活動交付金の支払基準は何ですか。

**総務企画参事** 従来分320万円は、均等割、世帯割、地域割。

元気づくり分80万円は、均等割20万円、世帯割60万円です。

**今井委員** 120年事業について、町民の満足度等を検証したのですか。

**総務企画課長** 120年記念事業は順調、円滑に執行できた。企画委員会で見聞聴取し、写真、映像の活用、駅前通りの映像化、農業土地基盤整備の変遷等の意見がありました。

**武井委員** 庁舎管理事業で、庁舎の建替えの見通しはどうか。

**総務企画参事** 現庁舎は、昭和34年建設で職員のプロジェクトチームで検討し、基本構想を10月までに策定し、来年基本計画、基本設計、実施設計と進みたい。が、町全体の事業など、財政を考慮して対応したい。

区分	予算現額	支出済額	比較
一般会計	3,855,540,000円	3,690,130,976円	165,409,024円
国民健康保険特別会計	649,632,000円	610,150,313円	39,481,687円
後期高齢者医療特別会計	65,936,000円	61,704,628円	4,231,372円
介護保険特別会計	521,987,000円	512,507,584円	9,479,416円
観光事業特別会計	136,870,000円	118,330,046円	18,539,954円
簡易水道事業特別会計	244,078,000円	241,378,273円	2,699,727円
公共下水道事業特別会計	106,420,000円	104,851,218円	1,568,782円
宅地開発事業特別会計	21,486,000円	21,484,135円	1,865円
合計	5,601,949,000円	5,360,537,173円	241,411,827円

### 民生費関係

**佐藤委員** 門口除雪サービス、ぴびたくは、町民の該当者から好評を得ている。ただ利用条件が合わず対象外となっている人のなかには、切実な人もいる。要綱にある町長が認めるものに入れられないか。

**保健福祉課長** 門口除雪は、試行的のち現行ルールで運行、ぴびたくは、昨年10月から試行中で柔軟な対応ができるかもしれないが、一定のルールで運用せざるを得ない。今後十分検討が必要。

### 衛生費関係

**遠藤委員** 高血圧のことで、検査結果の他に今後の勉強となる資料など必要。

**保健課長補佐** 訪問活動、わかりやすい指導、工夫しながら栄養指導も含め行っていきたい。

**佐藤委員** クリニックのX線システム購入で、外部機関とのデータのやり取りが可能ということだったが、現実はどうだったのかお伺いします。市内の大きな病院と出来れば有効な治療が可能と思うが。

**保健福祉課長** 診察室内で一元的に診察ができるということ、

外部とのやりとりはしていない。処置については把握していない。大きな病院とのデータのやり取りは可能。

**佐藤委員** ロタワクチンは任意接種だが、重症患者の90%が回復し、有効なワクチンと言われている。全体の何%が接種したのか、あと周知方法は。

**保健係長** ロタワクチンは、生後24週と32週の2通りがあり、保護者の希望で接種、生後6週から可能で2種類のワクチンがあり2回か3回の接種。誕生日で年度をまたぐ場合があるが、対象者は13人で接種は11人。

出生時の訪問チラシ配布、個別に結果返信時に会ってわかりやすい資料を提示し説明してします。

**植西委員** 公衆浴場はサロンの集まりの場として必要と思う。風呂なし公営住宅がなくなるまで存続するべきと思えます。ブンブンハウス内での周知も必要ではないでしょうか。

**保健福祉課長** 十分考慮したい、ライダーも多いのでお知らせしたい。公衆浴場のサロン化はスペース上難しいが多くの利用があれば協力したい。

### 農林業費関係

**山内委員** 農業経営基盤強化推進事業の本身は、事業の見直しをしては。

**産業振興課長** 委員会の報酬で26年度は1回の開催。事業としては利子補給事業を行っており、比布の農業のあるべき姿など重要な事項を審議している。予算計上の事業の見直しを検討したい。

**武井委員** 担い手育成センター補助は、町に何か恩恵がありますか。

**産業振興課長** 農業青年の海外視察費が出て就農すれば免除となる。4万5千円の3口分納入。

### 商工費関係

**遠藤委員** 八坂公園の保険料は何の保険ですか。

**産業振興課長** トイレの損害保険です。

**今井議員** 良佳村ゾーンでの通年のイチゴ狩りの考え方、昨年の取り組み状況は。

**産業振興課長** 遊湯ぴっぷからの排湯の利用についてコンサルに調査してもらったが、熱量が足りないという結果となり、その後進展がない。

**山内委員** 地域ふれあい館は、10時にチェックアウトのようですが、雨天時は動きづらく、もう少し柔軟に清掃の人にも周知するなどの対応をしてはどうでしょうか。

**産業振興課長** 3泊まで許可しています。今年は臨機応変で対応しています。管理は高齢者事業団なので職員対応も検討したり、荒天時の対応も協議します。

**植西委員** ふれあい館の管理のタイムスケジュールと最低賃金は支払っていますか。清掃と周辺の草刈りもできる人を派遣しては。

**産業振興課長** 16時に開け、10時チェックアウト後清掃で、最低賃金は支払っていると思います。事業団は清掃と草刈りは別の人を派遣しています。

### 建設費関係

**佐藤委員** 郊外路線はきれいな除雪対応をしている。住宅街の除雪は、トラック除雪するのではなくドーザーにシフトすべきでは。

**建設課長** 現在、トラック4台、ドーザー2台、小型1台、計8台で実施しており改善できる箇所は改善したい。

**植西委員** 古い公営住宅居住者の困りごとをつかむために個別アンケートを実施して状況把握してはどうか。

**建設課長** いつでも窓口で受け付けている。周知文書に文書を封入したい。

**武井委員** 7号の道々区間の除雪は町道と比べても格差がありすぎて、生活に支障があるので町での除排雪は実施可能ですか。

**建設課長** 管理は、道の建設管理部だが町で危険と判断した場合は臨時的に町での除排雪は可能です。

### 消防費関係

**山内委員** 上川中部消防から大雪消防に移行して、メリック、デメリットはありますか。

**消防署長** 本部への距離、時間がかかるが、内容的には違いはない。

### 教育費関係

**佐藤委員** 蘭留小学校が閉校して6年経過し、かなり傷んでいる。解体等も含め地域との協議が必要ではないでしょうか。

**生涯学習課長** 老朽化の現状にあり、職員によるプロジェクトチ

ームを立ち上げ、職員のアンケートも実施している。取り壊しも含め地域におろしたい。

**谷教育長** 教育委員会にとつて大きな課題です。林野庁の施設の可能性があります。当麻町に決まりましたが、当麻町に決まりました。庁内委員会ですっかり協議したい。

**植西委員** 中学校の光熱水費削減で単に廊下の暖房を切るだけではなく、工夫や努力はありますか。

**生涯学習課長** 詳細はあまり把握していませんが、今後新電力に移行して削減されれば若干緩和できるかもしれません。

**今井委員** 放課後児童の建物の老朽化、登録児童の現状は。

**生涯学習課長** 26年度は最高48人登録、27年度は37人登録で指導員は3人対応、現在は30人、建物も老朽化しているが、当面現状で使いたいと考える。

### 観光事業特別会計（歳入・歳出）

**今井委員** 圧雪車は26年度に導入し、24年度にも入れている。従業員の数に応じた圧雪車の所有台数のあり方は。

**産業振興課長** 現在5台あるが、新しい2台と1台で、シーズン

を通して3台で運用したい。

**植西委員** 賃金の不用額はありますか。

**産業振興課長** 35人の雇用予定で予算計上したが、30人でした。

**下水道事業特別会計（歳入・歳出）**

**植西委員** 転出した場合上下水道はどの時点まで請求されますか。

**建設課長** 住民基本台帳で確認して、本人の届出日に検針して請求します。

### 総括質疑

**今井委員** 常任委員会の執行調査の報告を行っているが、行政としてのどの程度生かしているのか。

**伊藤町長** 意見書を付けての提出、貴重な意見としてしっかりと受け止めまわすように生かしたい。また報告書を提出してそれで終わりでなく委員会でも論議してほしい。

## 全道議員広報研修会

8月19日 ポールスター札幌

全道町村議会広報研修会が開催され、500名以上の参加があるなか、比布町議会広報委員会も遠藤委員長をはじめとする5名の委員と事務局員1名の計6名で参加いたしました。

グラフィックデザイナーの長岡光弘氏を講師に迎え、レイアウト、校正等々の講義を受講いたしました。

今回特に注目したのは、各町村議会から発行されている議会広報クリニックで、人物写真は目線を注意するなどの取り扱いや個人情報取り扱いなど様々な課題が示されました。

比布町の議会だよりもより一層充実した、町民の皆様親しんで読んでいただけるよう研鑽してまいります。

【八 巻 良 博】



グラフィックデザイナー  
長岡 光弘氏

## 全 員 協 議 会

▼▼▼8月31日開催

国の地方創生事業が実働化し、各地の地域戦略が一層問われるなか、平成27年8月31日議員全員協議会が召集されました。

議題は、平成27年度予算を先行支出し、既に執行されている『地方創生先行型交付金』と『消費喚起型交付金』の内、今回『先行型』で地方版総合戦略を先駆的に実践している自治体対象に1千万円を限度で、増額交付を予定されるものです。

『交付前提は』

- ① 地方創生に沿った事業であること。
  - ② 平成27年4月3日以降に予算化された事業であること。
  - ③ ソフト事業であること。
  - ④ 今年度中の執行が可能な事業であること。全項全てが条件とされています。
- 『本町の事業申請項目は』
- ① 駅舎周辺の外構設計委託料
  - ② 中心市街地（駅舎周辺）ワイファイ環境整備委託料
  - ③ 駅舎周辺防犯カメラ設置委託料

- ④ 観光送迎用公用車購入費
  - ⑤ スキー場スキー大会用備品購入費（リザルト・ドローステム・PC）自動タイム測定システムと専用パソコン）
  - ⑥ 改善センター備品購入費（ソファークセット・大型常設スクリーン）合計1千359万円が追加事業として申請されます。
- 地域特性と独自の発想、着実な将来設計と、計画的実施・進捗・成果が審査と評価を受け、はじめて予算化される時代です。

コンパクトであっても特質に満ちた『機能的小地域の樹立』を果たす為には、多様な英知の結果が不可欠で、今回協議されたソフト事業も結実し、地方創生への誘因となることを期待します。

【佐藤 康則】



## 産業建設常任委員会

▼▼▼8月26日開催

びっぷろスキー場センターハウス改築事業、経過報告について

### 総務常任委員会

▼▼▼9月3日開催

#### 【生涯学習課】

《協議事項》

・平成27年度一般会計補正予算案(第3号)について

教育委員会費、教育総務費

教育委員会費(教育委員会事務費の増) 8万9千円

教育費

保健体育費

保健体育総務費(保健体育事務費の増) 160万円

体育館・改善センター管理費(体育館、改善センター管理事業の増) 269万円

予備費 予備費27万3千円

《報告事項》

・平成26年度比布町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検、評価について

・平成27年度「君の夢プロジェクト」推進事業について

〈吹奏楽部〉大雪クリスタルホール音楽堂を使用してのコンサート実践練習(7月28日開催・部員24名中、20名参加コンサート室)

ル音楽堂を使用してのコンサート実践練習(7月28日開催・部員24名中、20名参加コンサート室)

〈野球部〉プロ野球観戦(7月20日開催、日ハム一楽天戦部員8名中、全員参加・札幌ドーム)

〈ソフトテニス部〉ミズノ株式会社ソフトテニス部選手の技術指導(9月12日開催予定部員18名、いちごアリーナ)

〈卓球部〉JR北海道選手他から技術指導(11月28日開催予定、部員19名、中学校体育館)

〈剣道部〉部員1名の為未実施

・「中学生チャレンジゼミ」について

昨年26年度のアンケートにもとづき、各学年毎の時間を調整し実施中

・図書館の蔵書点検について

平成25年度(平成27年現在の不明分(本)中央小分22冊、中学校1冊

・平成27年度比布町文化賞及び文化奨励賞について

本年該当対象者なし

・比布中学校改築事業について

過日開催の全員協議会を踏まえ設計再協議

・特別管理産業廃棄物(PCB)

搬出処理経過

東園会館に貯蔵管理されていたPCBの廃棄処理完了報告

#### 【税務住民課】

《報告事項》

・平成27年度町税等課税状況について

町民税

対象人数計 1680人

1億1千622万1千円

道民税

対象人数計1千680人

7千606万5千円

固定資産税

対象人数計1千807人

1億2千582万1千円

軽自動車税

対象人数計2千678台

1千008万6千円

・平成27年度(7月末)町税等の調定及び収入状況について

・上川広域滞納整理機構について(7月末)

機構全体処分件数172件

徴収金額

471万4千622円

比布町分件数 8件

徴収金額21万3千727円

・住民基本台帳カード交付状況について

《協議事項》

・比布町手数料条例の一部改正(案)について

・平成27年度一般会計補正予算(案)第3号について

総務費の内

戸籍住民基本台帳費

戸籍住民基本台帳費(住民基本台帳ネットワークシステム事業の増) 13万3千円

《保健福祉課》

《説明及び協議事項》

・第3回定例会提出議案

・財産の取得について

(消化器内視鏡システム1式 2千824万2千円)

・平成27年度一般会計補正予算案(第3号)について

民生費、社会福祉費

社会福祉総務費(臨時社会福祉給付金支給事業の増)

65万円

障害者福祉費(障害者自立支援給付事業の増)

317万3千円

保健医療費(国民健康保険特別会計繰り出金の増)

56万円

児童福祉総務費

児童福祉総務費(子育て世帯臨時特例給付金支援事業の増)

13万4千円

衛生費、保健衛生費

保健衛生総務費（保健衛生管理の増） 95万7千円

・平成27年度比布町国民健康保険特別会計補正予算案（第2号）について

保険給付費、出産育児諸費

出産育児一時金（出産育児一時金事業の増） 84万1千円  
予備費、予備費

予備費 △28万1千円  
・介護保険制度改正における新総合事業等について

【総務企画課】

《報告事項》

・第3回議会定例会提出議案について

・平成27年度普通交付税の決定について

16億4千958万1千円  
対前年比 4.5%

・平成27年度人事院勧告について

・マイナンバー制度について  
・8月の大雨被害について  
・その他

ふるさと納税の状況

平成27年度（8月27日現在）

16人 246万5千円

平成28年度職員採用試験について

友好交流事業について

《協議事項》

・第3回議会定例会提出議案について

（総務企画課分）

地方公共団体の財政健全化に関する報告について

平成26年度比布町歳入歳出決算認定について

北海道退職手当組合格約の変更について

北海道市町村議会議員公務災害補償等組合格約の変更について

北海道市町村総合事務組合格約の変更について

比布町特定個人情報保護条例の制定について

特別職の職員で非常勤のもの  
の報酬及び費用弁償に関する  
条例の一部改正について

平成27年度比布町一般会計  
補正予算案（第3号）について

総務費、総務管理費

一般管理費（情報化促進事業の増） 37万9千円

財産管理費公有財産管理事業の増（公有財産管理事業の増） 140万円

企画費（町有地景観継承事業の増） 300万円

諸費（防犯事業・上部機関

負担金の増） 105万円

戸籍住民基本台帳費  
戸籍住民基本台帳費（住民基本台帳ネットワークシステム事業の増） 13万3千円

産業建設常任委員会

9月7日開催

【商工・観光部門】

《報告事項》

・「遊湯びっぴ」施設管理について（8月末現在の入館者）

入浴 9千964人

昨年比 99.1%

宿泊 1千376人

昨年比 88.3%

合計 1万1千340人

昨年比 97.6%

・「グリーンパークびっぴ」利用状況について（8月末現在）

449万7千845円

昨年比 96.92%

・「地域ふれあい館」利用状況について（利用者数9月1日現在）

554名

昨年比 97.7%

・「第25回びっぴ七夕天国」開催結果について

プレミアム商品券について

（8月末現在換金額）

3千126万9千500円

参加店舗数58店

利用店舗数22店

・「びっぴいちご狩り」結果について

期間 6月19～7月12日

農園数 8園

来園者数 7千250人

《協議事項》

・「びっぴススキー場」運営方針について

《新規》

毎週月曜日、メンズデイの設定、シーズン券購入特典として遊湯びっぴ4月、5月入浴無料、北海道シーズンネット加盟、パンフレットに今シーズンのイベント・行事等を記載

・従業員募集、12月1日開場式

・議会提出議案について 財産の貸与 ほかきれいロッジ無償貸付

・平成28年度びっぴススキー場再整備について

《農林部門》

《報告事項》

・作物作付状況

《水稲》

件数 170件

面積 1千494.77畝

昨年比 102.1%

《秋小麦（きたほなみ）》

作付戸数 21戸

作付面積	50.76 畝
〈秋小麦（ゆめちから）〉	
作付戸数	4 戸
作付面積	12.05 畝
〈WCS〉	
作付戸数	9 戸
作付面積	19.59 畝
生産予定数量	
48万2千300kg（1千3	
78ロール）※1ロール3	
50kg	
・平成27年度経営所得安定対策	
加	
入申請状況	
米の直接支払交付金	
加入申請者計	167名
未加入者	2名
水田活用の直接支払交付金	
農業者	247名
畑作物の直接支払交付金	
対象作物作付者	70名
《協議事項》	
・議会提出議案について	
北海道中山間地域等直接支	
援推進事情補助金	20万円
経営体育成支援事業補助金	
2件	439万4千円
有害鳥獣捕獲事業補助金	
新規加入	10万7千円



## 【建設課】

### 《報告事項》

- ・諸工事の発注及び進捗状況について
- ・くるみ団地住棟解体工事他
- ・平成27年度市街地区道路清掃作業
- ・クリーン作戦
- ・降雨被害に伴う災害復旧工事について
- ・8月の大雨による被害状況と復旧作業について

### 《協議事項》

- ・橋梁維持管理事業
- ・長寿命化とは別に国の義務化に伴い今後5年間で町内の97橋を整備します。
- ・新たな町営住宅の整備計画について

緑町旧くるみ団地敷地内に新たな町営住宅を建設するにあたり設計趣旨や住居間取りや住宅利用者の年齢等を考慮した建造物か等を協議

## 【農業委員会】

### 《報告事項》

- ・平成27年産水稻作況調査日程について
- 8月17日 水稻作況調査について町から農業委員会へ諮問
- 9月3日 水稻収量調査合同会議
- 9月13日 悉皆調査
- 9月18日 組合評価
- 9月23～25日 連合会評価

- ・農地法及び基盤強化法による農用地集積状況について
- 農地法第3条 10件
- 農地利用集積計画 35件
- 農地法第5条転用 5件
- ・農業委員会制度改正について

## 総務常任委員会

### 9月17日開催

### 【付託審議案件】

- 『比布町特定個人情報保護条例の制定』について
- 平成27年9月15日第3回例会議案審議の内、第8号議案として町から提出された『比布町

特定個人情報保護条例の制定』について、議長から総務委員会所管とし付託を受けました。

この条例は行政手続きにおける特定個人を識別する番号の利用等に関する法律（番号法）が公布され、住民基本台帳に記載のある全ての国民に12桁の個人番号（マイナンバー）の通知、平成28年1月の導入を前提に、町民の個人番号を含む、より厳格な保護処置を講ずるべく、新たな条例として制定されるものです。

本格導入を控え、制定すべき条例の説明・条文の解説その後、細部にわたり協議を行い、原案のとおり可決すべきものとして審議が終了し、議場にて議長に報告を致しました。

制定されました新条例が、町民各位の安心と利便性の高い条例として真に活用されることが前提であり意図とされます。

## 産業建設常任委員会

### 10月19日開催

ぴっぷスキー場再整備計画について

◆◆◆ 議会のうごき ◆◆◆

8 月

- 5日 北海道林活議連連絡会総会  
(札幌市、産建委員長)
- 9日 衆議院議員ささき隆博「ふるさとの集い」  
(旭川市、議長)
- 13日 戦没者追悼法要 (比布霊園、議長)
- 18日 上川教育研修センター組合議会定例会  
(旭川市、議長)
- 19日 全道議会広報研修会 (札幌市、各委員)  
家畜慰霊祭 (ふれあい広場、議長)
- 20日 高齢者の集い (改善センター、議長)
- 21日 上川中央部市・町議会議長定例会議  
(愛別町、議長)
- 26-27日 新任議員研修会 (役場、新任議員)
- 27日 道北地方林活議連連絡会総会  
(旭川市、産建委員長)
- 28日 産業建設常任委員会 (役場、全委員・議長)
- 31日 全員協議会 (役場、全議員)

9 月

- 3日 総務常任委員会 (役場、全委員、議長)
- 6日 比布中学校学校祭 (比布中学校、各議員)

- 7日 産業建設常任委員会 (役場、全委員、議長)
- 8日 比布町戦没者追悼式 (改善センター、全議員)  
比布町米麦改良協会役員会 (農協、議長)
- 10日 議会運営委員会 (役場、各委員・議長)
- 12日 あそか苑「敬老会」 (あそか苑、議長)
- 15-17日 第3回議会定例会 (役場、全議員)
- 15-16日 平成26年度決算特別委員会 (役場、全委員)
- 17日 総務常任委員会 (役場、全委員・議長)  
議会運営委員会 (役場、全委員・議長)

10 月

- 4日 北海道森づくりフェスタ2015植樹祭inわっさむ  
(和寒町、副議長)
- 19日 議会広報特別委員会 (役場、全委員)  
産業建設常任委員会 (図書館、全委員、議長)
- 20日 上川管内町村議会議長研修会  
(遊湯ぴっぷ、議長)
- 22日 当別町議会行政視察 (役場、議長)  
天塩町議会行政視察 (役場、議長)
- 23日 5町議員研修会 (鷹栖町、各議員)
- 26日 議会広報特別委員会 (役場、正副委員長)
- 27日 上川管内町村議会議員研修会 (当麻町、全議員)



9月15日  
第3回議会定例会に  
中央小学校6年生 32名、  
教員 3名、  
一般の方 5名  
の傍聴がありました。

◆ 編集後記 ◆

第3回定例議会の頃から季節は足早に過ぎ、もう冬の便りがあちこちから聞こえます。  
農作物の収穫はとつくに終えて、行政区での研修旅行などに行かれる方も多くいることと思います。

今のこの平穏な日常が比布の時間と共に悠久に過ぎていくことを切に願うばかりです。

さて、比布の議会も改選されて半年が過ぎ、皆様の目にはどのような映っているのでしょうか。議会が議論不足にならないようにしっかりと関心を持って注視して頂きたいと思います。

大局は議会の中で決まりますから。

【植西浩一】